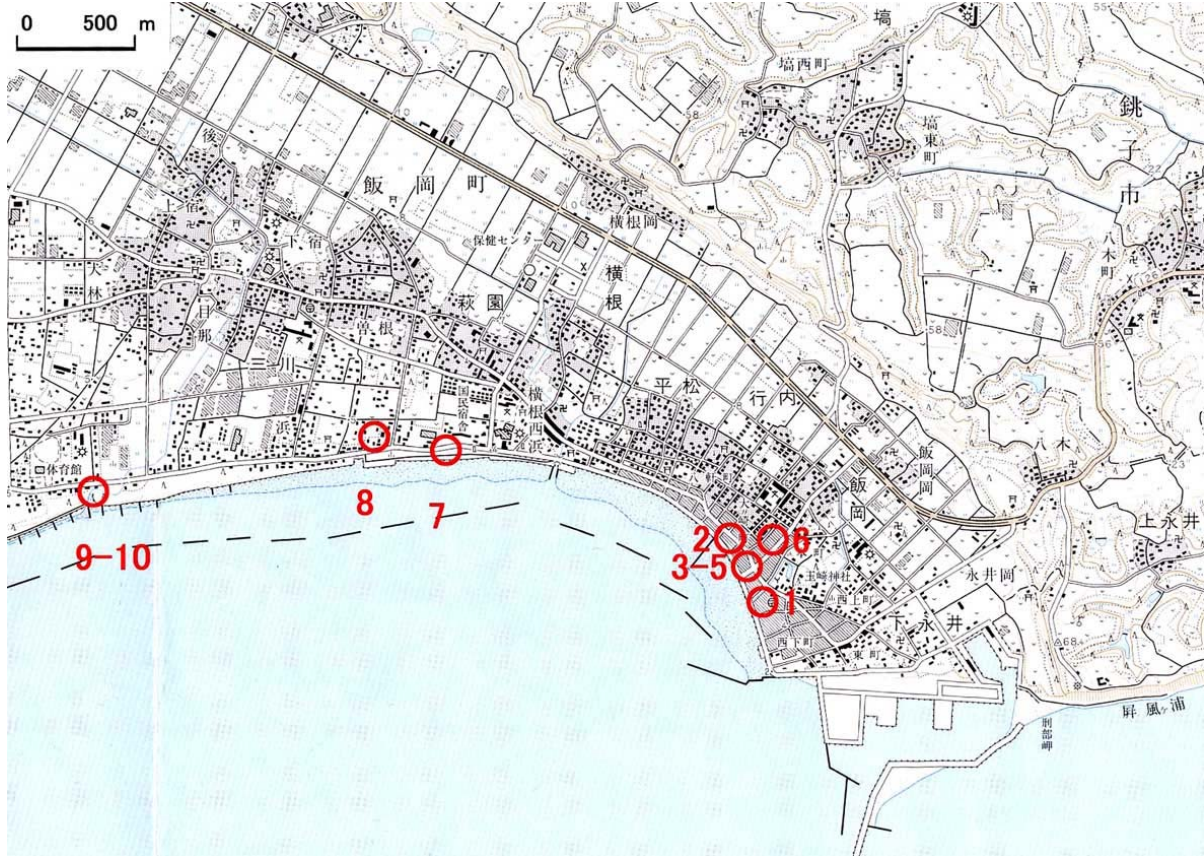


東日本大震災による千葉県旭市飯岡海岸の津波被害

千葉県旭市（旧飯岡町）の飯岡海岸（2011年4月17日 橋詰直道撮影）

千葉県九十九里浜北端の旭市飯岡海岸では、3.11の地震津波により大きな被害が出た。特に、飯岡海岸に沿う九十九里ビーチライン（県道30号）と市街地内を走る道路沿いの民家や商店を中心に死者13人、行方不明2人、全壊427棟、半壊335棟、床上浸水387棟（朝日新聞2011.4.10現在）の大災害となった。下永井の飯岡漁港の防波堤を越えた最大6mの津波は、その後飯岡の市街地を襲い、中心部ではビーチラインを越えて場所によっては標高5m付近まで駆け上がった。海岸の波打際から200mほど inland の旧農協裏の住宅（標高3.7m地点、写真6）では、津波によって1.54mの高さまで浸水した（地形図参照）。



旭市飯岡海岸周辺の1/2.5万地形図「旭」（平成12年修正測量）国土地理院発行 ○は写真撮影地点



1 飯岡海岸付近の住宅地の津波被害

九十九里ビーチライン沿いでは住宅や民宿などが全壊し、犠牲者も出た。



2 飯岡海岸付近の住宅地の被害

津波は堤防を越え、九十九里ビーチライン沿いの建物をなぎ倒した。



3 飯岡海岸付近の津波被害
津波は堤防護岸も破壊した。



4 飯岡海岸付近のビルの1階の被害
海岸付近のビルの1階は完全に破壊された。



5 飯岡海岸付近の住宅地の津波被害
道路や路地に沿って津波が駆け抜け住宅地に大きな被害と多数の犠牲者を出した。



6 飯岡海岸付近の住宅地の被害
波打際から200m内陸の住宅(標高3.7m)では154cmの高さまで海水に浸かった。



7 国民宿舎前の海岸の瓦礫
国民宿舎いいおか荘の海岸は瓦礫の集積所となった。海岸のクロマツの保安林も津波による被害を受けた。



8 九十九里ビーチライン沿いのサーフショップの被害
道路に面する1階部分は津波によって大きな被害を受けた。



9 小河川の河口付近の護岸被害



10 小河川の河口の護岸被害

九十九里浜に流れ出す河川の河口から津波が逆流し、河口付近の護岸を破壊し、九十九里ビーチラインを越えて住宅地に被害を及ぼした。津波は、旭市だけでなく横芝光町、山武市、九十九里町、大網白里町の河川を逆流し、一部では堤防を越えて周辺の耕地に被害をもたらした。